

子ども・子育てに関するアンケート 調査結果報告書

令和6年2月

我孫子市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的と方法等について	1
2	当報告書の見方	1
II	調査結果	2
1	子育て世帯へのアンケート	2
(1)	自身について	2
(2)	子育て支援サービスについて	4
(3)	子どもの居場所	12
(4)	子育てについて	14
(5)	子育て支援施策について	20
(6)	子どもの人数について	30
(7)	自由回答	32

I 調査の概要

1 調査の目的と方法等について

本調査は、令和 7 年度を初年度とする「第五次我孫子市子ども総合計画」の策定に向けて、意見・提言を広く聴き、当市の子ども施策の今後の方針を決定するうえでの基礎資料とすることを目的に実施しました。

(1) 調査対象者

我孫子市在住の全子育て世帯

(2) 調査方法

WEB アンケートによるオンライン調査にて実施

(3) 調査期間

令和 5 年 8 月 1 日～8 月 31 日

(4) 回収結果

回答数 513 件

2 当報告書の見方

○表中の「単一回答」とは、質問の回答肢から一つを選択、「複数回答」は回答肢から一つ以上を選択して回答する質問であることを表しています。

○グラフ中の「n」(net)とは、その質問への回答者数を表しています。

○調査結果の比率は、その質問の回答者数を基数として、小数第 2 位を四捨五入して算出しているため、四捨五入の関係で合計が 100.0%にならない場合があります。なお、「複数回答」では合計が 100.0%を超える場合があります。

○クロス集計では性別・年齢といった質問の回答を回答者属性に設定し、属性ごとの回答の内訳を表しています。そのため、属性が得られなかった回答は対象外となるため、同じ質問であっても、単純集計とクロス集計の回答者数に差異が生じる場合があります。

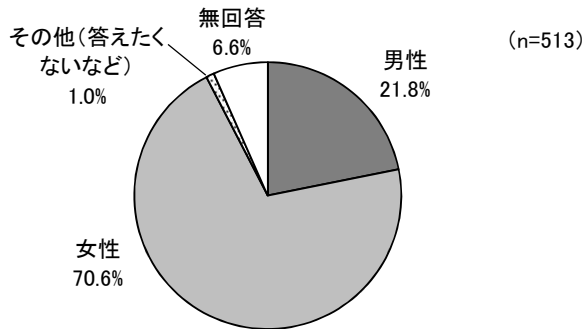
II 調査結果

1 子育て世帯へのアンケート

(1) 自身について

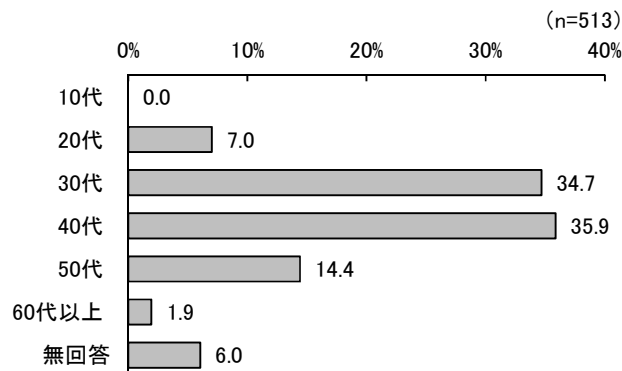
F 1 この調査へご回答いただく方の性別を教えてください。

男性 21.8%、女性 70.6%となっています。



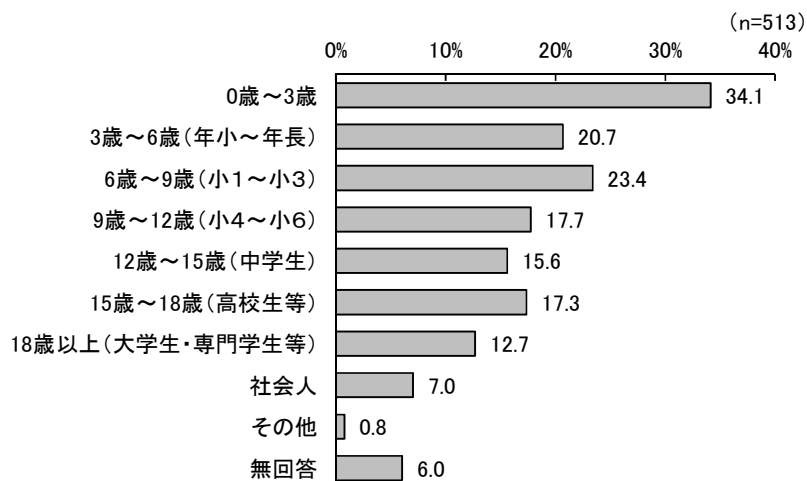
F 2 あなたの年齢を教えてください。

40代 35.9%、30代 34.7%、50代 14.4%、20代 7.0%となっています。



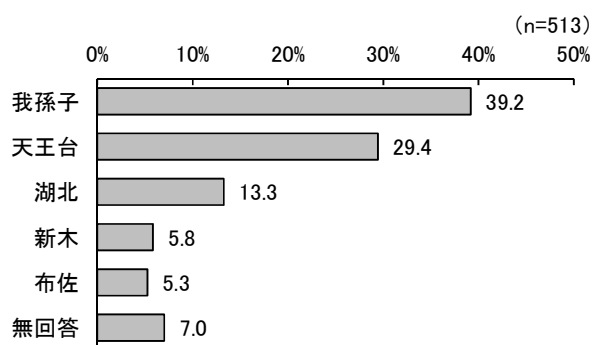
F 3 お子さんの今の年齢や属性を教えてください。きょうだいがいる場合、当てはまるものをすべて選んでください。

最も多いのは0歳～3歳 34.1%、次いで6歳～9歳（小1～小3） 23.4%、3歳～6歳（年少～年長） 20.7%、9歳～12歳（小4～小6） 17.7%、15歳～18歳（高校生等） 17.3%、12歳～15歳（中学生） 15.6%、18歳以上（大学生、専門学生等） 12.7%となっています。



F 4 お住まいの地区を教えてください。

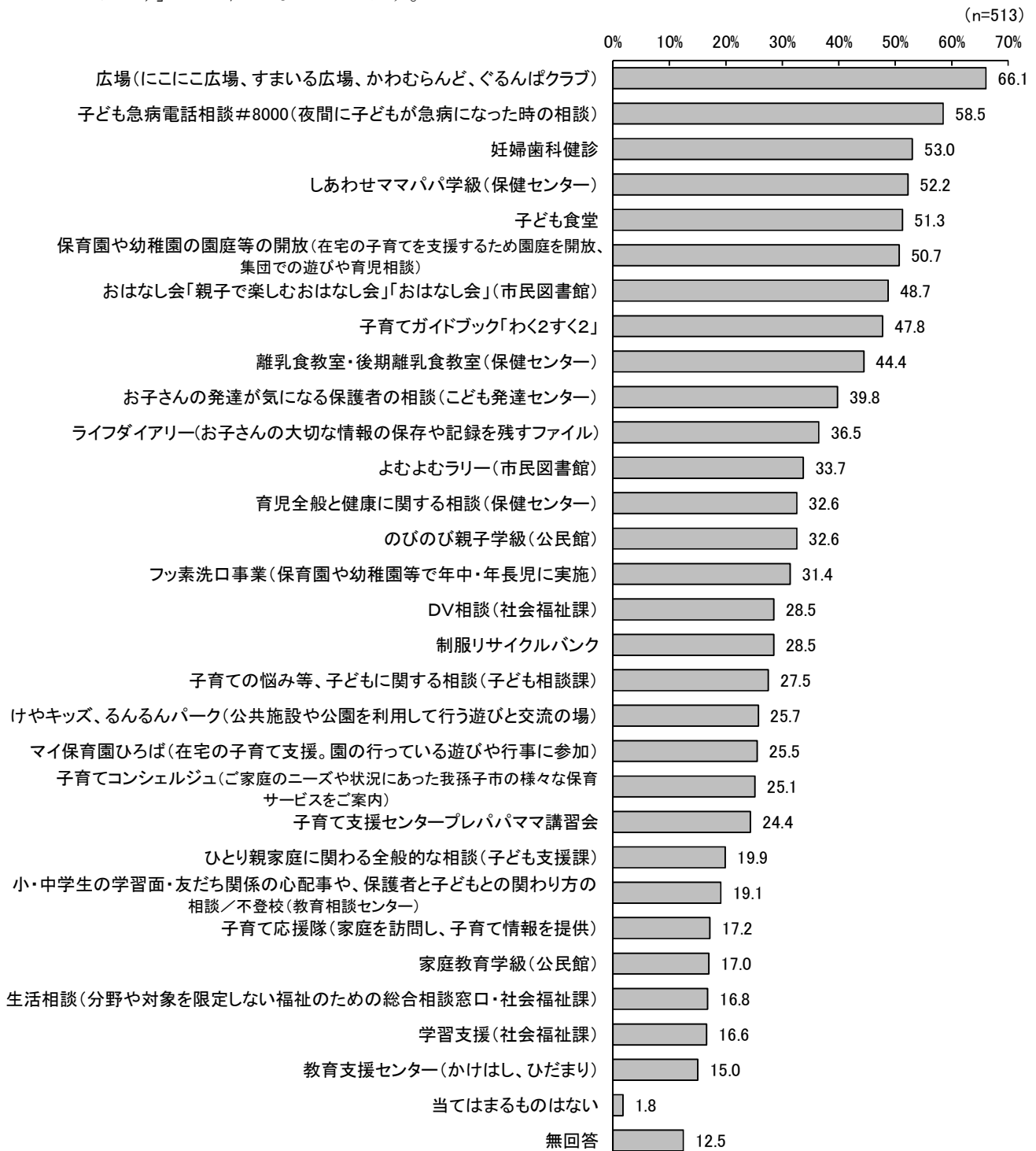
我孫子 39.2%、天王台 29.4%、湖北 13.3%、新木 5.8%、布佐 5.3%となっています。



(2) 子育て支援サービスについて

問1 次のサービスについて、知っているものはありますか。当てはまるものをすべて選んでください。※お住まいの地区で実施されていないものもあります。

最も多いのが「広場(にこにこ広場、すまいる広場、かわむらんど、ぐるんぱクラブ)」66.1%、次いで「子ども急病電話相談#8000(夜間に子どもが急病になった時の相談)」58.5%、「妊婦歯科健診」53.0%、「しあわせママパパ学級(保健センター)」52.2%、「子ども食堂」51.3%、「保育園や幼稚園の園庭等の開放(在宅の子育てを支援するため園庭を開放、集団での遊びや育児相談)」50.7%、「おはなし会「親子で楽しむおはなし会」「おはなし会」(市民図書館)」48.7%、「子育てガイドブック「わく2すく2」」47.8%、「離乳食教室・後期離乳食教室(保健センター)」44.4%となっています。



【性別】

男女とも「広場」が最も多く、男性 55.4%、女性 74.9%となっています。次いで、男性は「子ども食堂」51.8%、「子ども急病電話相談#8000」46.4%、「しあわせママパパ学級」41.1%、「おはなし会」35.7%ですが、女性は「子ども急病電話相談#8000」66.6%、「妊婦歯科健診」64.6%、「保育園や幼稚園の園庭等の開放」62.7%、「しあわせママパパ学級」59.9%、「子育てガイドブック「わく2すく2」」57.5%、「おはなし会」57.2%、「子ども食堂」54.7%となっています。

単位：%

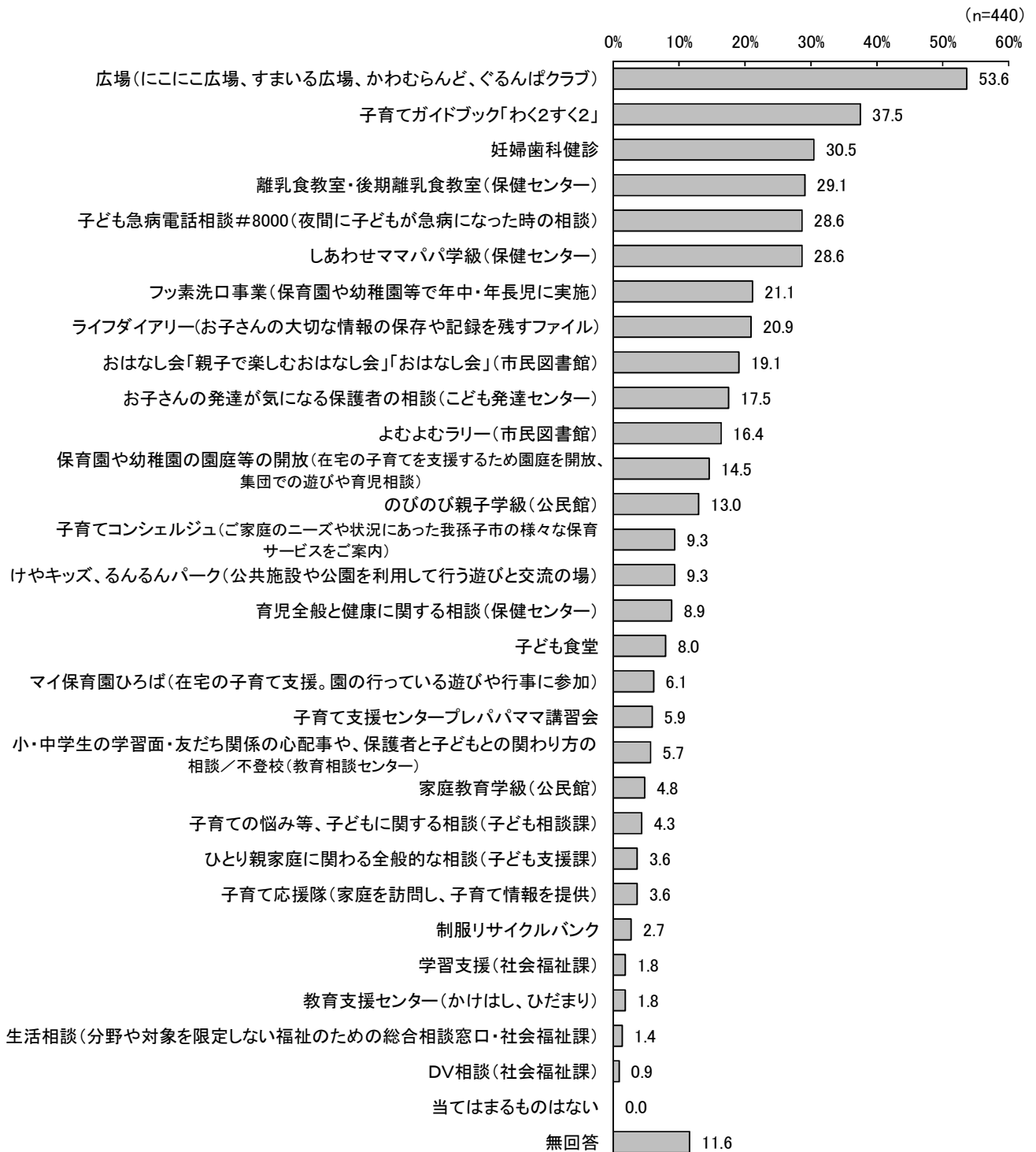
		(n=)	広場	子ども急病電話相談 #8000	妊婦歯科健診	しあわせママパパ学級	子ども食堂	保育園や幼稚園の園 庭等の開放	おはなし会	子育てガイドブック 「わく2すく2」	離乳食教室 後期離 乳食教室	お子さんの発達が気 になる保護者の相談
性別	男性	112	55.4	46.4	30.4	41.1	51.8	25.0	35.7	28.6	26.8	35
	女性	362	74.9	66.6	64.6	59.9	54.7	62.7	57.2	57.5	53.6	44

		ライフダイアリー	よむよむラリー	育児全般と健康に関 する相談	のびのび親子学級	フッ素洗口事業	DV相談	制服リサイクルバンク	子育ての悩み等 もに関する相談	けやきズるんるん パーク	マイ保育園ひろば	子育てエンジェルズ
性別	男性	11	15.2	27.7	23.2	25.0	32.1	17.0	28.6	13.4	10.7	17.9
	女性	47	41.7	36.7	37.6	35.6	29.0	34.3	29.3	31.5	32.6	29.3

		子育て支援センター ママ講習会	ひとり親家庭に関わる全般的 な相談	小中学生の学習面 友だち関係 の心配事や、保護者と子どもと の関わり方の相談／不登校	子育て応援隊	家庭教育学級	生活相談	学習支援	教育支援センター	当てはまるものはない	無回答
性別	男性	17.9	19.6	12.5	14.3	14.3	21.4	19.6	16.1	3.6	8.0
	女性	27.9	20.4	22.9	19.3	19.6	16.6	17.1	15.7	1.4	6.9

問2 次のサービスについて、これまでに利用したことがあるものはありますか。当てはまるものをすべて選んでください。当てはまるものがない場合は「次へ」にお進みください。
※お住まいの地区で実施されていないものもあります。

最も多いのが「広場(にこにこ広場、すまいる広場、かわむらんど、ぐるんぱクラブ)」53.6%、次いで「子育てガイドブック「わく2すく2」」37.5%、「妊婦歯科健診」30.5%、「離乳食教室・後期離乳食教室(保健センター)」29.1%、「子ども急病電話相談#8000(夜間に子どもが急病になった時の相談)」28.6%、「しあわせママパパ学級(保健センター)」28.6%となっています。



【性別】

男女とも「広場」が最も多く、男性 41.4%、女性 57.8%となっています。次いで、男性は「しあわせママパパ学級」22.2%、「子ども急病電話相談#8000」「離乳食教室・後期離乳食教室」とともに14.1%、「子育てガイドブック「わく2すく2」」13.1%ですが、女性は「子育てガイドブック「わく2すく2」」44.6%、「妊婦歯科健診」36.1%、「離乳食教室・後期離乳食教室」33.4%、「子ども急病電話相談#8000」32.8%となっています。

単位：%

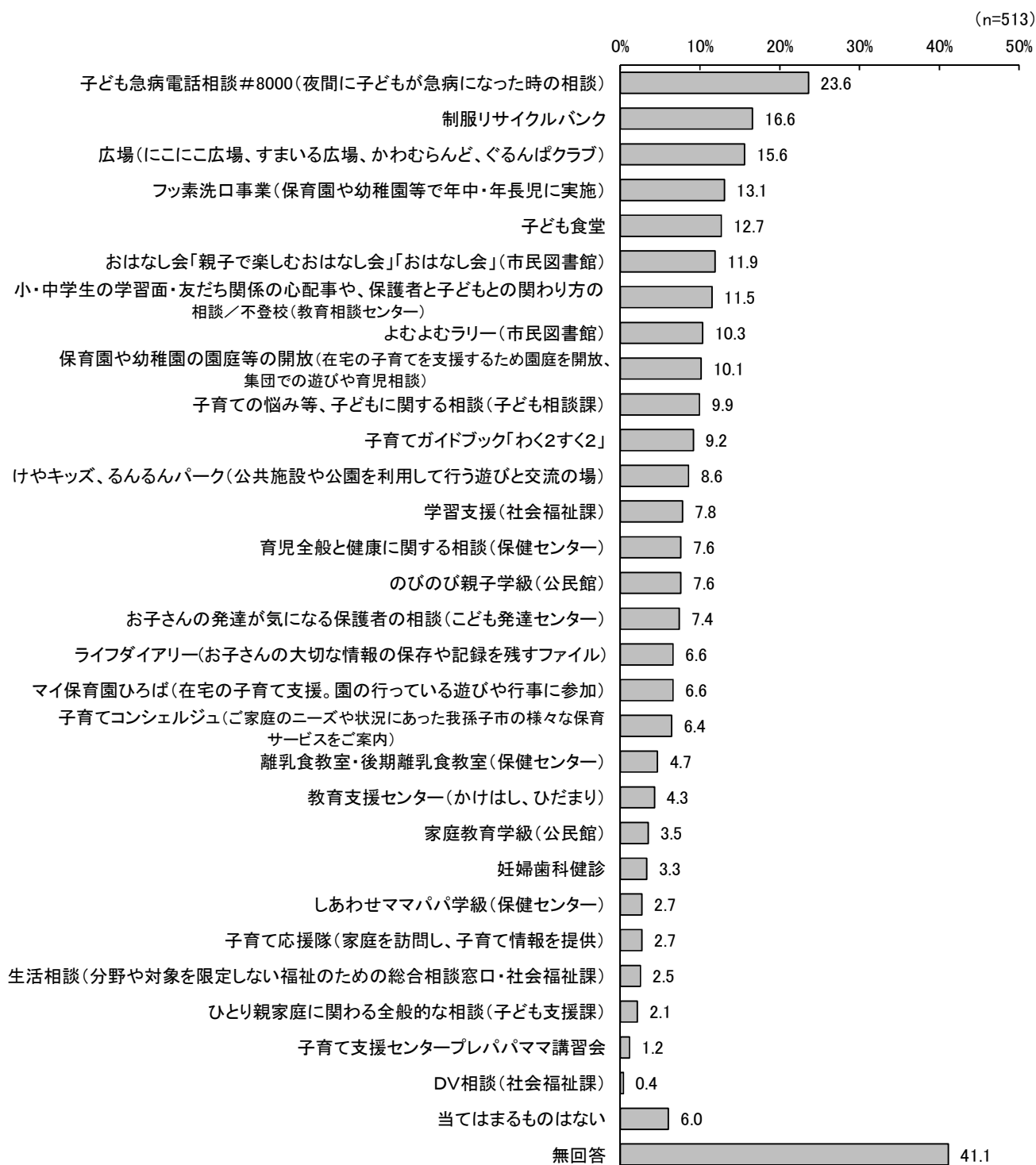
		(n=)	広場	子育てガイドブック「わく2すく2」	妊婦歯科健診	離乳食教室 後期離乳食教室	子ども急病電話相談#8000	しあわせママパパ学級	フツ素洗口事業	ライフダイアリー	おはなし会	お子さんの発達が気になる保護者の相談
性別	男性	99	41.4	13.1	11.1	14.1	14.1	22.2	12.1	4.0	11.1	11
	女性	332	57.8	44.6	36.1	33.4	32.8	30.1	23.5	25.3	21.4	20

		よむよむラリー	保育園や幼稚園の園庭等の開放	のびのび親子学級	子育てコンシェルジュ	けやきズるんるんパーク	育児全般と健康に関する相談	子ども食堂	マイ保育園ひろば	子育て支援センタープレバママ講習会	小中学生の学習面 友だち関係の心配事や、保護者と子どもとの関わり方の相談/不登校	家庭教育学級
性別	男性	4	4.0	5.1	1.0	0.0	7.1	2.0	2.0	7.1	2.0	2.0
	女性	20	18.1	15.1	11.4	12.0	9.3	9.0	7.5	5.1	6.9	5.7

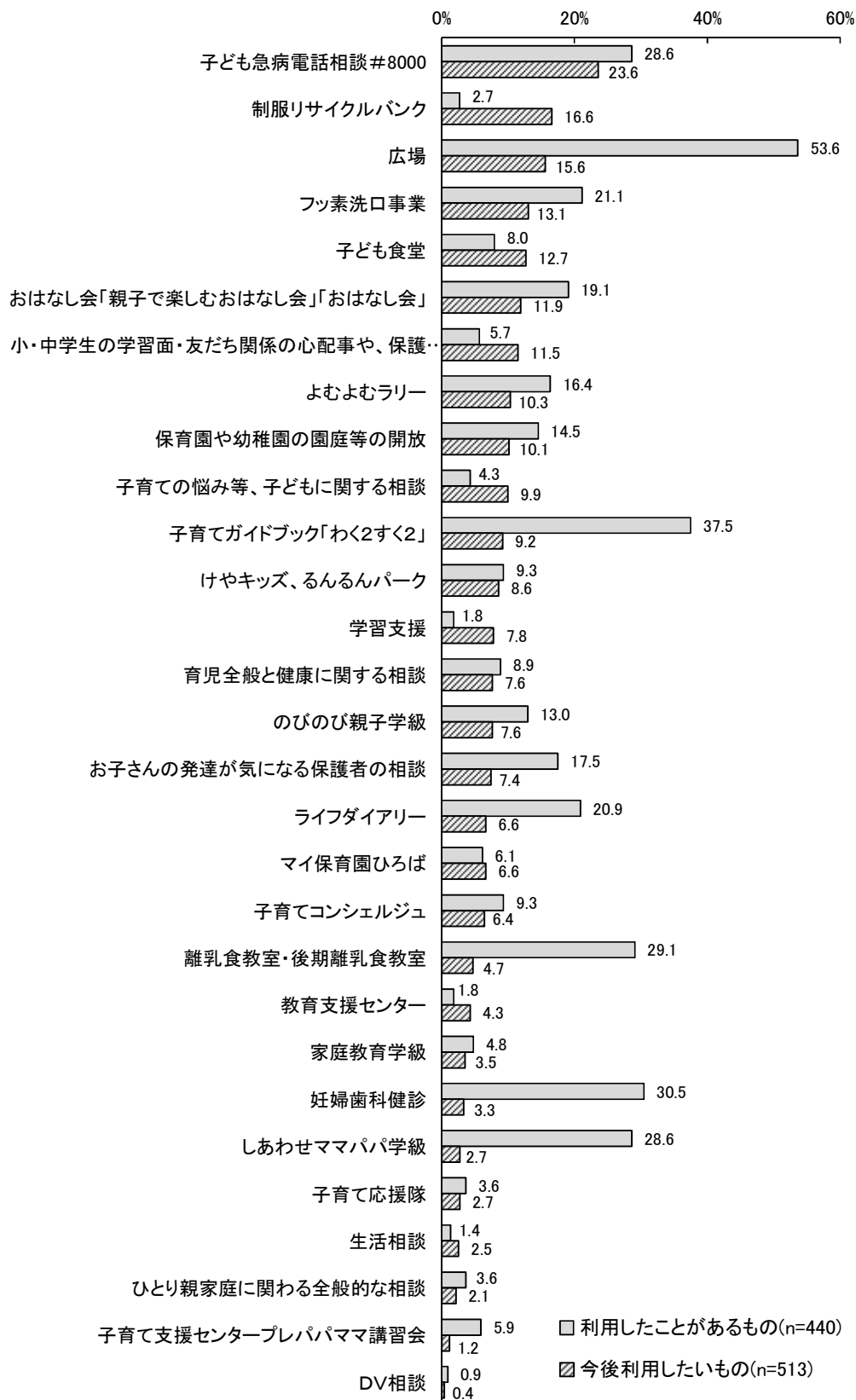
		子育ての悩み等 子どもに関する相談	ひとり親家庭に関わる全般的な相談	子育て応援隊	制服リサイクルバンク	学習支援	教育支援センター	生活相談	DV相談	当てはまるものはない	無回答
性別	男性	0.0	0.0	3.0	0.0	1.0	3.0	0.0	0.0	0.0	27.3
	女性	5.4	4.2	3.3	3.6	1.8	1.5	1.5	1.2	0.0	6.9

問3 次のサービスについて、今後利用したいものがありますか。当てはまるものをすべて選んでください。※お住まいの地区で実施されていないものもあります。

最も多いのが、「子ども急病電話相談#8000(夜間に子どもが急病になった時の相談)」23.6%、次いで「制服リサイクルバンク」16.6%、「広場(にこにこ広場、すまいる広場、かわむらんど、ぐるんぱクラブ)」15.6%、「フッ素洗口事業(保育園や幼稚園等で年中・年長児に実施)」13.1%、「子ども食堂」12.7%となっています。



今後利用したいサービスの上位のうち「制服リサイクルバンク」「子ども食堂」「小・中学生の学習面・友だち関係の心配事や、保護者と子どもとの関わり方の相談／不登校」及び「子育ての悩み等、子どもに関する相談」については、利用したことがあるは1ケタとなっています。



【性別】

男女とも「子ども急病電話相談#8000」が最も多く、男性 20.5%、女性 27.1%となっています。次いで、男性は「広場」16.1%、「フッ素洗口事業」11.6%、「よむよむラリー」9.8%、「制服リサイクルバンク」、「小・中学生の学習面・友だち関係の心配事や、保護者と子どもとの関わり方の相談／不登校」及び「育児全般と健康に関する相談」はいずれも 8.0%ですが、女性は「制服リサイクルバンク」20.2%、「広場」17.1%、「子ども食堂」16.0%、「おはなし会」14.6%となっています。

単位: %

		(n=)	子ども急病電話相談#8000	制服リサイクルバンク	広場	フッ素洗口事業	子ども食堂	おはなし会	小中学生の学習面・友だち関係の心配事や、保護者と子どもとの関わり方の相談／不登校	よむよむラリー	保育園や幼稚園の園庭等の開放	子育ての悩み等 子どもに関する相談
性別	男性	112	20.5	8.0	16.1	11.6	6.3	6.3	8.0	9.8	5.4	5
	女性	362	27.1	20.2	17.1	14.4	16.0	14.6	13.5	11.6	12.7	12

		子育てガイドブック「わくわくすくすく」	けやきズるんるんパーク	学習支援	育児全般と健康に関する相談	のびのび親子学級	お子さんの発達が気になる保護者の相談	ライフダイアリー	マイ保育園ひろば	子育てエンジェルズ	離乳食教室 後期離乳食教室	教育支援センター
性別	男性	7	4.5	5.4	8.0	4.5	4.5	6.3	2.7	4.5	3.6	1.8
	女性	10	10.8	9.4	8.0	9.4	9.1	7.5	8.6	7.5	5.5	5.5

		家庭教育学級	妊婦歯科健診	しあわせママパパ学級	子育て応援隊	生活相談	ひとり親家庭に関する全般的な相談	子育て支援センター プレ・パパママ講習会	DV相談	当てはまるものはない	無回答
性別	男性	1.8	3.6	7.1	2.7	2.7	0.9	2.7	0.0	13.4	38.4
	女性	4.4	3.6	1.7	3.0	2.8	2.8	0.8	0.6	4.4	36.5

【子どもの年齢】

最も多いのは、9歳以上では「制服リサイクルバンク」となっています。

	1位	2位	3位
0歳～3歳(n=175)	広場 40.6%	子ども急病電話相談#8000 39.4%	保育園や幼稚園の 園庭等の開放 28.0%
3歳～6歳(年小～年長) (n=106)	子ども急病電話相談#8000 33.0%	フッ素洗口事業 28.3%	制服リサイクルバンク 25.5%
6歳～9歳(小1～小3) (n=120)	子ども急病電話相談#8000 30.8%	子ども食堂 19.2%	制服リサイクルバンク 18.3%
9歳～12歳(小4～小6) (n=91)	制服リサイクルバンク 31.9%	子ども急病電話相談#8000 25.3%	子ども食堂 20.9%
12歳～15歳(中学生) (n=80)	制服リサイクルバンク 15.0%	子ども急病電話相談#8000 10.0%	小・中学生の学習面・ 友だち関係の…※ 8.8%
15歳～18歳(高校生等) (n=89)	制服リサイクルバンク 12.4%	子ども急病電話相談#8000 11.2%	小・中学生の学習面・ 友だち関係の…※ 6.7%
18歳以上(大学生・専門 学生等)(n=65)	制服リサイクルバンク/ 小・中学生の学習面・友だち関係の…※ 4.6%		子ども急病電話相談#8000 /子ども食堂 3.1%

※小・中学生の学習面・友だち関係の心配事や、保護者と子どもとの関わり方の相談／不登校

【地区別】

すべての地区で上位3位内にあげられているのが「制服リサイクルバンク」ですが、「子ども急病電話相談#8000」は布佐、「広場」は湖北及び布佐で上位3位から外れています。

なお、布佐の1位は同率で「フッ素洗口事業」及び「子ども食堂」となっています。

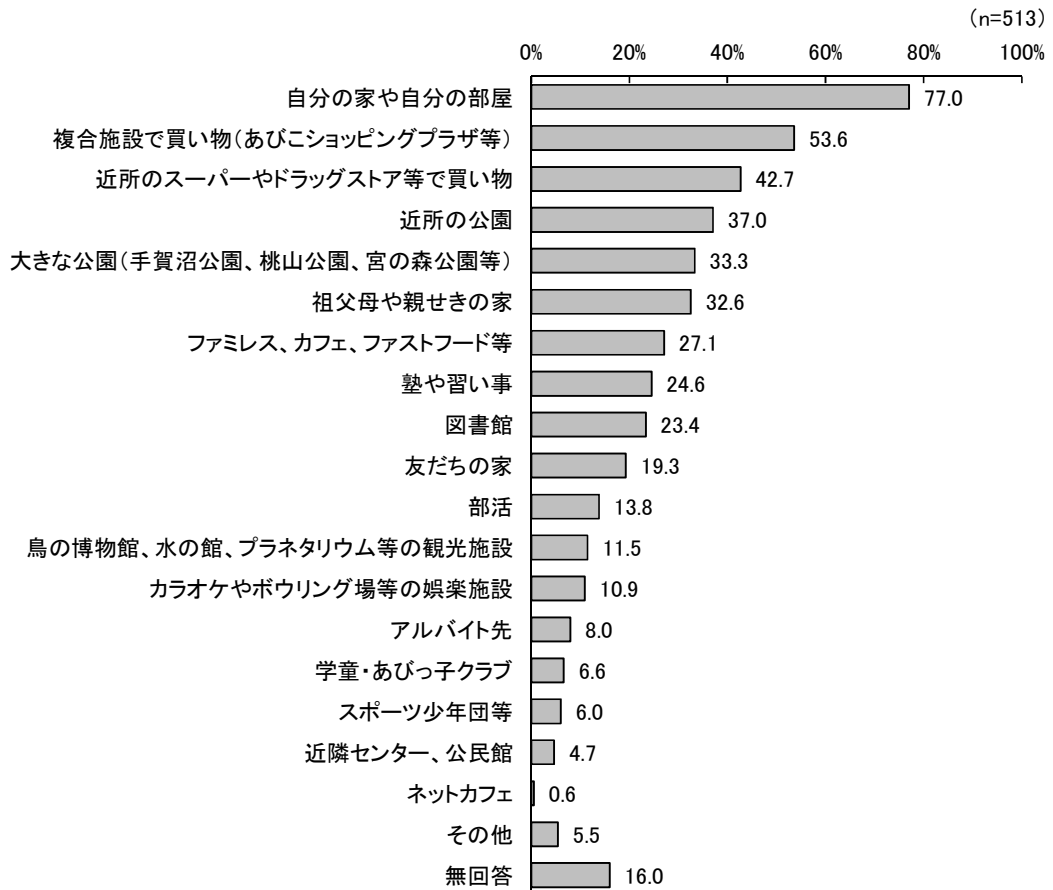
	1位	2位	3位
我孫子(n=201)	子ども急病電話相談 #8000 26.9%	制服リサイクルバンク 15.4%	広場 14.9%
天王台(n=151)	子ども急病電話相談 #8000 25.2%	制服リサイクルバンク 21.9%	広場 21.2%
湖北(n=68)	子ども急病電話相談 #8000 27.9%	小・中学生の学習面・ 友だち関係の…※ 16.2%	子育ての悩み等、子どもに関する 相談／制服リサイクルバンク 14.7%
新木(n=30)	子ども急病電話相談#8000／制服リサイクルバンク 16.7%		広場 10.0%
布佐(n=27)	フッ素洗口事業／子ども食堂 25.9%		制服リサイクルバンク 22.2%

※小・中学生の学習面・友だち関係の心配事や、保護者と子どもとの関わり方の相談／不登校

(3) 子どもの居場所

問4 休日にお子さんが過ごす場所、またはお子さんと一緒に出掛ける場所はどちらですか。
当てはまるものをすべて選んでください。

「自分の家や自分の部屋」77.0%が最も多く、次いで「複合施設で買い物（あびこショッピングプラザ等）」53.6%、「近所のスーパーやドラッグストア等で買い物」42.7%、「近所の公園」37.0%、「大きな公園（手賀沼公園、桃山公園、宮の森公園等）」33.3%となっています。



【性別】

男女とも、上位3位は同じとなっています。「自分の家や自分の部屋」は男性77.7%、女性82.9%、次いで「複合施設で買い物」男性54.5%、女性57.5%、「近所のスーパーやドラッグストア等で買い物」男性44.6%、女性45.3%となっています。

単位：%

		(n=)	自分の家や自分の部屋	複合施設で買い物	近所のスーパーやドラッグストア等で買い物	近所の公園	大きな公園	祖父母や親せきの家	ファミレス カフェ、ファストフード等	塾や習事	図書館	友だちの家
性別	男性	112	77.7	54.5	44.6	37.5	42.9	42.9	31.3	25.0	22.3	21
	女性	362	82.9	57.5	45.3	40.1	33.4	31.8	28.2	26.2	25.7	20

		部活	鳥の博物館 水の館 プラネタリウム等の観光施設	カラオケやボウリング場等の娯楽施設	アルバイト先	学童 あひろ子クラブ	スポーツ少年団等	近隣センター 公民館	ネットカフェ	その他	無回答
性別	男性	16	9.8	7.1	6.3	5.4	9.8	3.6	1.8	3.6	9.8
	女性	14	13.0	12.4	9.4	7.5	5.2	5.5	0.3	6.6	11.0

【地区別】

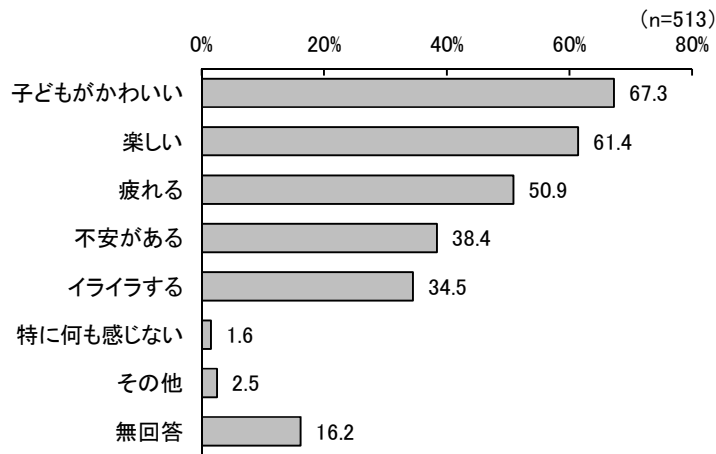
上位3位は、ほぼ地区共通となっています。

	1位	2位	3位
我孫子(n=201)	自分の家や自分の部屋 85.1%	複合施設で買い物 59.7%	近所のスーパーやドラッグストア等で買い物 43.3%
天王台(n=151)	自分の家や自分の部屋 79.5%	複合施設で買い物 55.6%	近所の公園 49.7%
湖北(n=68)	自分の家や自分の部屋 76.5%	複合施設で買い物 50.0%	近所のスーパーやドラッグストア等で買い物 47.1%
新木(n=30)	自分の家や自分の部屋 90.0%	複合施設で買い物 73.3%	近所のスーパーやドラッグストア等で買い物 60.0%
布佐(n=27)	自分の家や自分の部屋 74.1%	近所のスーパーやドラッグストア等で買い物 48.1%	複合施設で買い物 44.4%

(4) 子育てについて

問5 子育てをしていてどう感じていますか。当てはまるものをすべて選んでください。

「子どもがかわいい」67.3%、「楽しい」61.4%、「疲れる」50.9%、「不安がある」38.4%、「イライラする」34.5%となっています。



【性別】

男女とも最も多い回答は「子どもがかわいい」であり、男性 76.8%、女性 69.6%となっています。男女で差があるのは「疲れる」の男性 41.1%、女性 58.3%、「イライラする」男性 24.1%、女性 40.1%、「不安がある」の男性 33.9%、女性 42.8%がいずれも女性が男性を上回ります。

【年代別】

20代から40代までは、「子どもがかわいい」、60代以上は「楽しい」が最も多くなっています。50代は、「子どもがかわいい」と「楽しい」が同率で最も多くなっています。「疲れる」は30代、20代、40代の順ですが、「不安がある」及び「イライラする」は30代、40代、50代の順となっています。

【子どもの年齢】

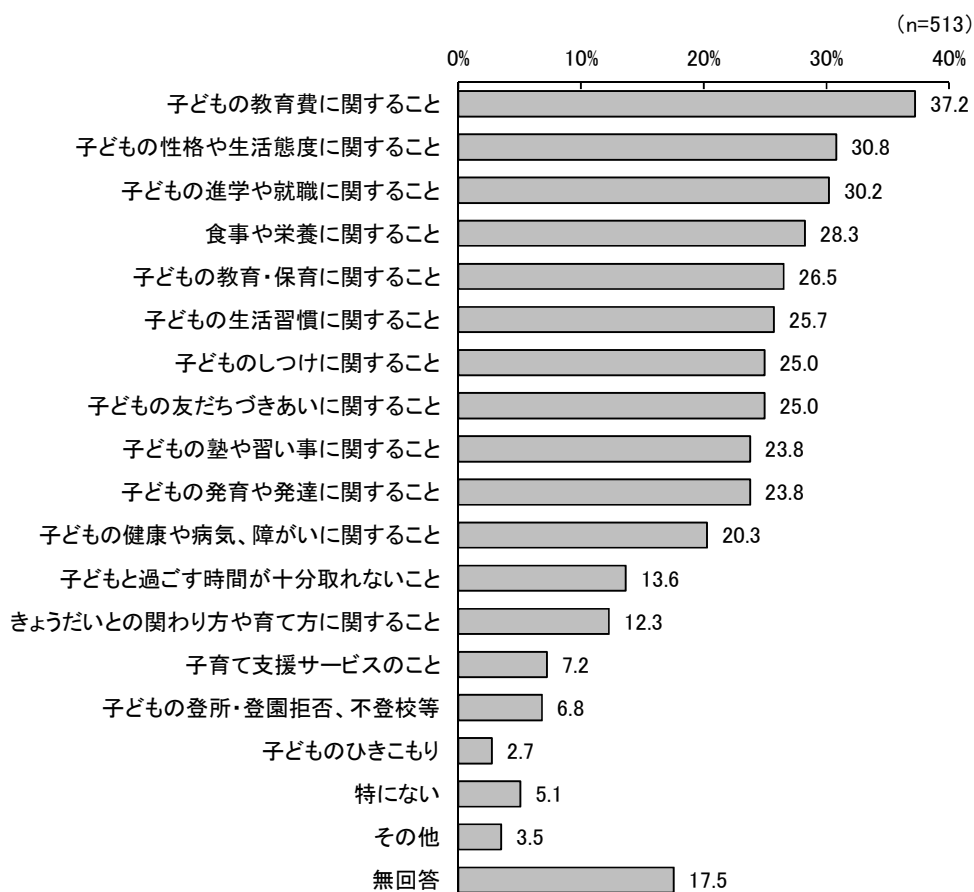
0歳～3歳から12歳～15歳までは、「子どもがかわいい」、18歳以上及び社会人は「楽しい」が最も多くあげられています。15歳～18歳は「子どもがかわいい」「楽しい」が同率で最も多くあげられています。「疲れる」は0歳～3歳及び3歳～6歳で他の年齢を上回り、6割を超えています。「イライラする」は3歳～6歳及び6歳～9歳で、「不安がある」は0歳～3歳及び15歳～18歳で比較的多くなっています。

単位: %

		(n=)	子どもがかわい	楽しい	疲れる	不安がある	イライラする	特に何も感じない	その他	無回答
性別	男性	112	76.8	64.3	41.1	33.9	24.1	1.8	3.6	9.8
	女性	362	69.6	65.7	58.3	42.8	40.1	1.7	2.5	11.3
年代	20代	36	75.0	66.7	52.8	33.3	27.8	2.8	2.8	13.9
	30代	178	84.8	74.2	64.0	47.8	44.9	0.0	1.1	6.7
	40代	184	62.5	58.2	52.2	37.5	33.7	2.2	0.5	14.1
	50代	74	60.8	60.8	40.5	36.5	29.7	4.1	12.2	10.8
	60代以上	10	60.0	70.0	20.0	30.0	20.0	0.0	0.0	20.0
子どもの年齢	0歳～3歳	175	82.9	74.3	63.4	43.4	34.9	0.6	1.1	9.1
	3歳～6歳	106	77.4	61.3	63.2	33.0	45.3	0.9	0.0	11.3
	6歳～9歳	120	76.7	60.8	57.5	38.3	45.8	1.7	0.0	10.8
	9歳～12歳	91	70.3	56.0	57.1	34.1	40.7	2.2	2.2	12.1
	12歳～15歳	80	65.0	61.3	52.5	38.8	36.3	1.3	3.8	16.3
	15歳～18歳	89	61.8	61.8	46.1	47.2	31.5	5.6	4.5	6.7
	18歳以上	65	46.2	64.6	46.2	38.5	30.8	3.1	3.1	10.8
	社会人	35	52.8	61.1	30.6	27.8	16.7	2.8	8.3	16.7

問6 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。当てはまるものをすべて選んでください。

「子どもの教育費に関すること」37.2%が最も多く、次いで「子どもの性格や生活態度に関すること」30.8%、「子どもの進学や就職に関すること」30.2%、「食事や栄養に関すること」28.3%、「子どもの教育・保育に関すること」26.5%、「子どもの生活習慣に関すること」25.7%、「子どものしつけに関すること」及び「子どもの友だちづきあいに関すること」とともに25.0%と続きます。



【性別】

最も多いのは、男性は「子どもの教育・保育に関すること」35.7%、女性は「子どもの教育費に関すること」41.2%であり、次いで男性は「子どもの教育費に関すること」33.9%、女性は「子どもの進学や就職に関すること」34.8%となっています。

【子どもの年齢】

最も多いのは、0歳～3歳は「子どもの発育や発達に関すること」37.1%、3歳～6歳は「子どもの性格や生活態度に関すること」39.6%、6歳～9歳は「子どもの教育費に関すること」37.5%、9歳～12歳から社会人までは「子どもの進学や就職に関すること」であり、なかでも15～18歳は67.4%、18歳以上は61.5%と他を上回ります。

次いで、0歳～3歳は「子どもの教育・保育に関すること」「子どもの教育費に関すること」ともに36.0%、3歳～6歳は「子どもの教育・保育に関すること」37.7%、6～9歳は「子どもの性格や生活態度に関すること」36.7%、9歳～12歳から社会人までは「子どもの教育費に関すること」があげられています。

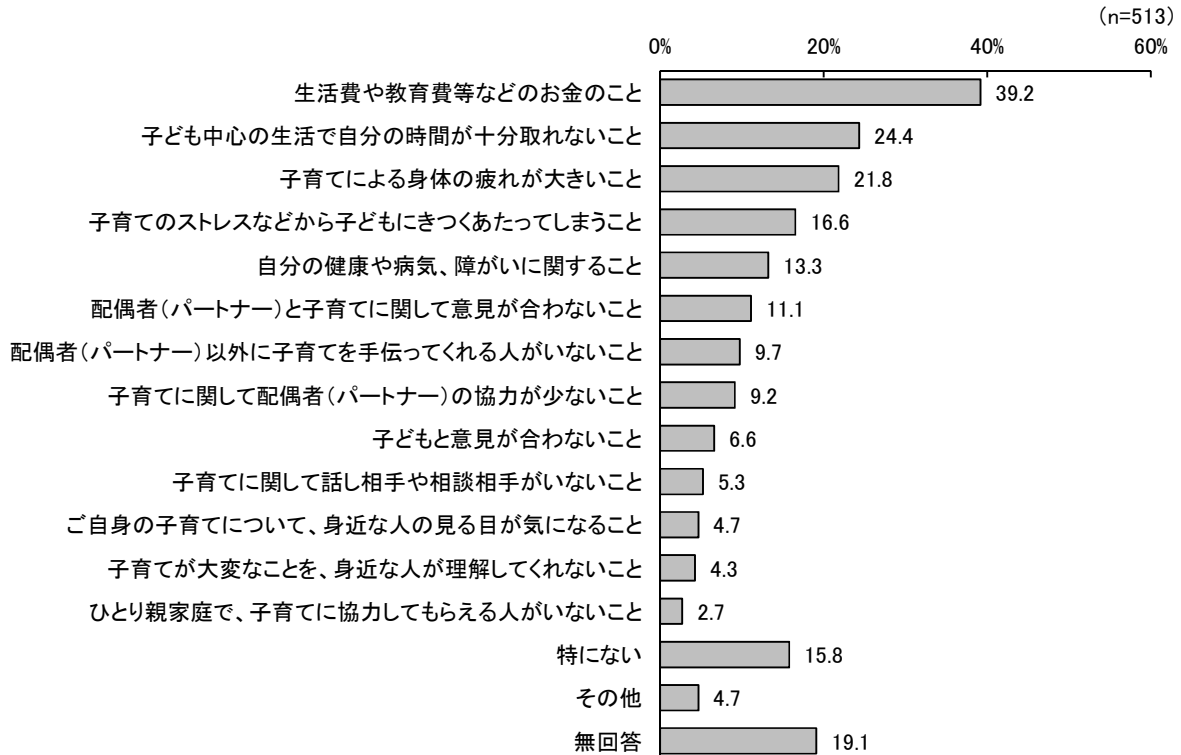
単位：%

性別		(n=)	子どもの教育費に関すること	子どもの性格や生活態度に関すること	子どもの進学や就職に関すること	食事や栄養に関すること	子どもの教育・保育に関すること	子どもの生活習慣に関すること	子どものしつけに関すること	子どもの友だちつきあいに関すること	子どもの塾や習い事に関すること	子どもの発育や発達に関すること
			男性	112	33.9	31.3	22.3	25.0	35.7	24.1	29.5	25.9
女性	362	41.2	32.6	34.8	31.8	26.0	28.5	26.0	26.5	24.6	25.1	
子どもの年齢	0歳～3歳	175	36.0	25.1	12.0	35.4	36.0	24.6	30.3	20.0	21.1	37.1
	3歳～6歳	106	35.8	39.6	21.7	32.1	37.7	34.0	33.0	29.2	33.0	31.1
	6歳～9歳	120	37.5	36.7	23.3	25.0	33.3	25.8	32.5	34.2	26.7	30.8
	9歳～12歳	91	45.1	37.4	47.3	26.4	25.3	27.5	29.7	33.0	40.7	19.8
	12歳～15歳	80	52.5	40.0	56.3	25.0	25.0	40.0	20.0	30.0	35.0	16.3
	15歳～18歳	89	60.7	40.4	67.4	25.8	19.1	27.0	12.4	24.7	24.7	14.6
	18歳以上	65	56.9	30.8	61.5	21.5	7.7	21.5	13.8	29.2	16.9	6.2
	社会人	36	27.8	19.4	47.2	19.4	5.6	22.2	8.3	25.0	11.1	13.9

性別		子どもの健康や病氣障がいに関すること	子どもと過ごす時間が十分取れないこと	まようばいとの関わり方や育て方に関すること	子育て支援サービスのこ	子どもの登所・登園拒否・不登校等	子どものひきこもり	特にな	その他	無回答
		男性	18.8	11.6	8.9	7.1	7.1	3.6	9.8	2.7
女性	22.7	15.5	14.1	7.7	7.2	2.5	3.9	4.1	12.7	
子どもの年齢	0歳～3歳	21.7	14.3	12.0	16.0	7.4	1.7	4.0	6.3	9.7
	3歳～6歳	19.8	20.8	21.7	5.7	9.4	2.8	3.8	3.8	12.3
	6歳～9歳	24.2	23.3	17.5	4.2	8.3	3.3	6.7	2.5	12.5
	9歳～12歳	17.6	19.8	18.7	3.3	9.9	4.4	3.3	4.4	13.2
	12歳～15歳	18.8	11.3	17.5	2.5	12.5	7.5	2.5	1.3	16.3
	15歳～18歳	24.7	10.1	18.0	3.4	10.1	6.7	3.4	0.0	6.7
	18歳以上	20.0	6.2	13.8	0.0	6.2	6.2	7.7	1.5	13.8
	社会人	25.0	5.6	11.1	2.8	5.6	5.6	16.7	0.0	19.4

問7 自分に関することで、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。当てはまるものをすべて選んでください。

「生活費や教育費等なお金のこと」39.2%が最も多く、次いで「子ども中心の生活で自分の時間が十分取れないこと」24.4%、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」21.8%となっています。



【性別】

最も多いのは、男女いずれも「生活費や教育費等なお金のこと」であり、男性 37.5%、女性 42.5%となっています。次いで、男性は「特になし」25.9%、「子ども中心の生活で自分の時間が十分取れないこと」18.8%ですが、女性は「子ども中心の生活で自分の時間が十分取れないこと」28.2%、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」26.5%となっています。

なお、女性の「特になし」は14.1%となっています。

【年代別】

いずれの年代も「生活費や教育費等なお金のこと」が最も多くなっています。次いで、20代から40代までは「子ども中心の生活で自分の時間が十分取れないこと」であり、20代 30.6%、30代 33.7%、40代 24.5%となっています。30代は、同率で「子育てによる身体の疲れが大きいこと」があげられています。

【子どもの年齢別】

0歳～3歳から18歳以上まで、最も多いのは「生活費や教育費等なお金のこと」となっています。なかでも18歳以上 56.9%、15歳～18歳 55.1%、12歳～15歳 50.0%で5割以上となっています。3歳～6歳は同率で「子ども中心の生活で自分の時間が十分取れないこと」があげられています。

「子ども中心の生活で自分の時間が十分取れないこと」は、0歳～3歳 36.6%、6歳～9歳

27.5%、12歳～15歳 20.0%で次にあげられています。9歳～12歳は「子育てによる身体の疲れが大きいこと」23.1%であり、15歳～18歳及び18歳以上は「特にない」となっています。

単位：%

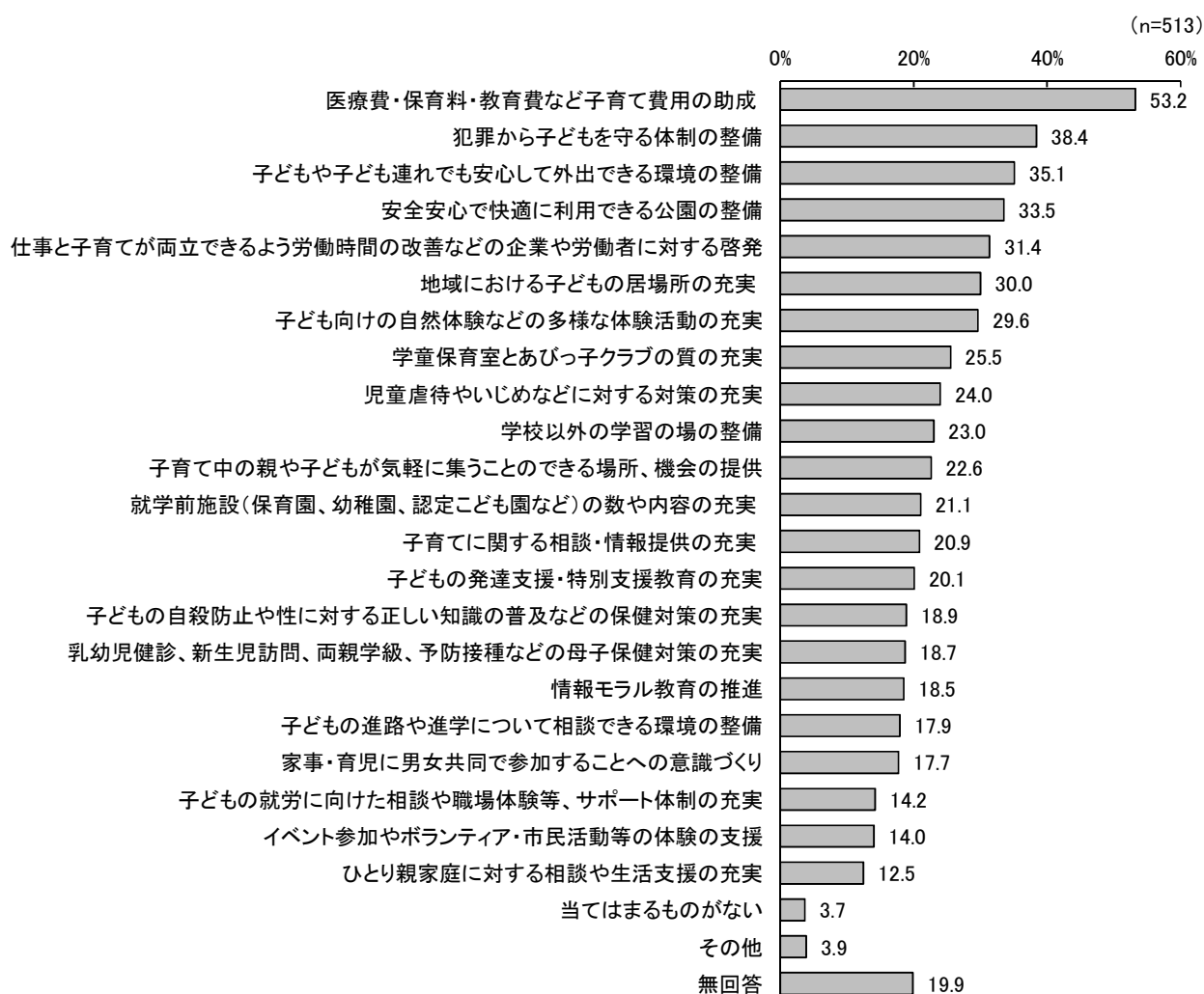
		(n=)	生活費や教育費等なお金のこと	子ども中心の生活で自分の時間が十分取れないこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	子育てのストレスなどから子どもにもきくくあちってしまうこと	自分の健康や病気がいに関すること	配偶者パートナと子育てに関して意見が合わないこと	配偶者パートナ以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てに関して配偶者パートナの協力が少ないこと
性別	男性	112	37.5	18.8	11.6	11.6	8.0	13.4	8.0	0.9
	女性	362	42.5	28.2	26.5	19.1	15.5	11.3	11.0	12.4
年代	20代	36	38.9	30.6	27.8	16.7	5.6	11.1	13.9	5.6
	30代	178	42.1	33.7	33.7	24.7	15.2	12.9	11.8	10.1
	40代	184	40.2	24.5	19.6	13.6	12.5	12.0	10.9	10.3
	50代	74	41.9	12.2	5.4	10.8	20.3	10.8	5.4	9.5
	60代以上	10	60.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0
子どもの年齢	0歳～3歳	175	41.7	36.6	36.0	18.9	10.3	12.6	13.1	6.9
	3歳～6歳	106	34.9	34.9	28.3	30.2	14.2	13.2	14.2	11.3
	6歳～9歳	120	32.5	27.5	25.8	24.2	16.7	12.5	15.8	14.2
	9歳～12歳	91	44.0	20.9	23.1	18.7	14.3	8.8	5.5	8.8
	12歳～15歳	80	50.0	20.0	17.5	15.0	12.5	13.8	8.8	8.8
	15歳～18歳	89	55.1	15.7	9.0	9.0	14.6	12.4	3.4	12.4
	18歳以上	65	56.9	12.3	9.2	4.6	13.8	12.3	3.1	15.4
	社会人	36	30.6	5.6	2.8	5.6	22.2	8.3	0.0	8.3

		子どもと意見が合わないこと	子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	ご自身の子育てについて身近な人の見目が気になること	子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと	ひとり親家庭で子育てに協力してもらえないこと	特にない	その他	無回答
性別	男性	5.4	7.1	1.8	0.0	0.9	25.9	2.7	10.7
	女性	7.5	4.7	5.8	5.8	3.3	14.1	5.8	15.2
年代	20代	5.6	2.8	5.6	2.8	2.8	11.1	11.1	13.9
	30代	5.1	8.4	9.0	5.1	2.2	12.9	5.1	10.1
	40代	7.6	4.3	2.7	5.4	3.3	18.5	3.3	17.4
	50代	10.8	2.7	0.0	2.7	4.1	24.3	6.8	14.9
	60代以上	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0
子どもの年齢	0歳～3歳	2.9	7.4	6.3	2.3	1.1	9.7	8.0	11.4
	3歳～6歳	7.5	7.5	2.8	4.7	0.9	14.2	2.8	15.1
	6歳～9歳	5.0	4.2	7.5	10.0	4.2	16.7	4.2	14.2
	9歳～12歳	11.0	5.5	5.5	6.6	5.5	16.5	3.3	15.4
	12歳～15歳	11.3	3.8	2.5	7.5	2.5	16.3	2.5	18.8
	15歳～18歳	9.0	2.2	2.2	4.5	3.4	21.3	4.5	7.9
	18歳以上	9.2	1.5	3.1	3.1	1.5	23.1	3.1	15.4
	社会人	11.1	0.0	2.8	0.0	0.0	36.1	5.6	19.4

(5) 子育て支援施策について

問8 子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。当てはまるものをすべて選んでください。

「医療費・保育料・教育費など子育て費用の助成」53.2%が最も多く、次いで「犯罪から子どもを守る体制の整備」38.4%、「子どもや子ども連れでも安心して外出できる環境の整備」35.1%、「安全安心で快適に利用できる公園の整備」33.5%、「仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善などの企業や労働者に対する啓発」31.4%となっています。



【性別】

男女とも「医療費・保育料・教育費など子育て費用の助成」が最も多く、男性 46.4%、女性 59.1%、次いで「犯罪から子どもを守る体制の整備」で男性 34.8%、女性 42.5%となっています。

【年代別】

いずれの年代も「医療費・保育料・教育費など子育て費用の助成」が最も多く、なかでも 20代 66.7%、30代 63.5%と多くなっています。次いで、20代は「安全安心で快適に利用できる公園の整備」44.4%、30代は「子どもや子ども連れでも安心して外出できる環境の整備」56.7%、40代及び50代は「犯罪から子どもを守る体制の整備」がそれぞれ 33.2%、39.2%となってい

ます。

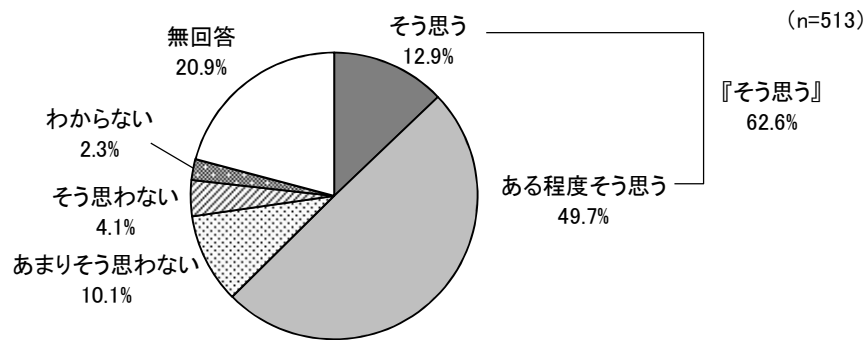
単位：%

		(n=)	医療費 保育料 教育費など子育て費用の助成	犯罪から子どもを守る体制の整備	子どもや子ども連れでも安心して外出できる環境の整備	安全安心で快適に利用できる公園の整備	仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善などの企業や労働者に対する啓発	地域における子どもの居場所の充実	子ども向けの自然体験などの多様な体験活動の充実	学童保育室とあびっ子クラブの質の充実	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	学校以外の学習の場の整備	子育て中の親や子どもが気軽に集うことのできる場所 機会の提供	就学前施設 保育園 幼稚園 認定子ども園などの数や内容の充実
性別	男性	112	46.4	34.8	25.0	29.5	23.2	18.8	25.0	17.9	17.9	12.5	12.5	17.0
	女性	362	59.1	42.5	41.2	37.3	35.9	35.9	33.1	29.8	27.1	27.9	27.6	23.8
年代	20代	36	66.7	38.9	41.7	44.4	25.0	27.8	19.4	19.4	19.4	8.3	19.4	25.0
	30代	178	63.5	50.6	56.7	43.8	44.4	43.8	41.0	36.5	28.7	27.5	34.8	34.8
	40代	184	48.9	33.2	24.5	32.1	27.7	23.9	30.4	23.4	22.8	26.1	20.7	15.8
	50代	74	55.4	39.2	21.6	23.0	27.0	28.4	18.9	21.6	27.0	23.0	9.5	9.5
	60代以上	10	40.0	30.0	30.0	20.0	20.0	10.0	20.0	0.0	30.0	10.0	20.0	10.0

		子育てに関する相談 情報提供の充実	子どもの発達支援 特別支援教育の充実	子どもの自殺防止や性に対する正しい知識の普及などの保健対策の充実	乳幼児健診 新生児訪問 両親学級 予防接種などの母子保健対策の充実	情報モラル教育の推進	子どもの進路や進学について相談できる環境の整備	家事 育児に男女共同で参加する」との意識づくり	子どもの就労に向けた相談や職場体験等 サポート体制の充実	イベント参加やボランティア 市民活動等の体験の支援	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	当てはまるものがない	その他	無回答
性別	男性	12.5	11.6	15.2	14.3	15.2	10.7	8.9	8.0	8.9	7.1	10.7	2.7	12.5
	女性	25.4	24.3	21.5	21.3	20.4	21.3	21.3	17.1	16.3	14.6	1.9	4.4	15.5
年代	20代	22.2	8.3	13.9	25.0	5.6	5.6	5.6	5.6	11.1	5.6	2.8	2.8	16.7
	30代	27.0	23.0	22.5	26.4	19.7	16.3	24.7	12.9	18.0	14.0	1.7	4.5	10.7
	40代	19.0	22.3	17.4	14.1	20.1	22.3	15.8	17.9	12.0	13.0	4.3	3.3	18.5
	50代	17.6	21.6	24.3	17.6	27.0	27.0	20.3	20.3	17.6	14.9	6.8	6.8	14.9
	60代以上	30.0	20.0	20.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	20.0	20.0	0.0	20.0

問9 我孫子市は子育てしやすいまちだと思いますか。その理由もご記入ください。

「そう思う」12.9%、「ある程度そう思う」49.7%、合わせた『そう思う』は62.6%となっています。



【性別】

「そう思う」は男性19.6%が女性11.6%を上回り、『そう思う』についても男性74.1%が女性64.6%を上回ります。

【年代別】

「そう思う」は50代17.6%、30代14.0%、40代12.5%、60代以上10.0%、20代8.3%の順ですが、『そう思う』は50代71.7%、40代66.3%、30代65.7%、20代63.9%の順となっています。

【地区別】

「そう思う」は天王台15.9%、我孫子14.9%、布佐11.1%、湖北8.8%、新木3.3%の順ですが、『そう思う』は我孫子70.1%、湖北67.6%、新木66.6%、天王台63.6%、布佐51.8%の順となっています。「そう思わない」は、布佐のみ14.8%と2ケタ台であり、「あまりそう思わない」を合わせると、他地区を大きく上回る33.3%となっています。

単位: %

		(n=)	そう 思う	ある 程度 そう 思う	あまり そう 思わ ない	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答	『 そ う 思 う 』
性別	男性	112	19.6	54.5	7.1	4.5	1.8	12.5	74.1
	女性	362	11.6	53.0	11.6	4.1	2.8	16.9	64.6
年代	20代	36	8.3	55.6	8.3	2.8	5.6	19.4	63.9
	30代	178	14.0	51.7	18.0	5.6	1.1	9.6	65.7
	40代	184	12.5	53.8	6.0	4.3	2.2	21.2	66.3
	50代	74	17.6	54.1	8.1	2.7	1.4	16.2	71.7
	60代以上	10	10.0	40.0	0.0	0.0	30.0	20.0	50.0
地区	我孫子	201	14.9	55.2	8.0	3.5	1.0	17.4	70.1
	天王台	151	15.9	47.7	13.9	4.6	3.3	14.6	63.6
	湖北	68	8.8	58.8	10.3	2.9	2.9	16.2	67.6
	新木	30	3.3	63.3	10.0	0.0	3.3	20.0	66.6
	布佐	27	11.1	40.7	18.5	14.8	3.7	11.1	51.8

〈理由〉

我孫子市が子育てしやすいまちかどうか、その理由を、自由記入方式でたずねました。138人（全体の26.9%）の回答者から計238件の意見があり、その内容をP32の大分類・小分類の項目に分類しました。以下に回答理由の分類結果を記載します。我孫子市が子育てしやすいまちかどうか、その理由を、自由記入方式でたずねました。意見については、延べ件数でまとめています。

「そう思う」の理由

大分類	小分類	回答件数
(1) 幼稚園・保育園・認定こども園等について	① 施設整備（保育園の増設、待機児童の解消等）	4
(7) 子育て支援全般について	② 相談先の充実	1
	④ 子育て支援施設	2
	⑪ その他	9
(8) 子育て環境について	① 公園の整備	3
	② 子どもの居場所（公共施設等）の充実	1
	③ 運動施設（プール、サッカー場等）の充実	1
	④ 交通手段	1
	⑤ 歩道の整備	1
	⑦ 商業施設等	1
	⑨ 地域のつながり	2
	⑩ イベントの充実	1
	⑪ 自然環境	6
	⑫ その他	9
(9) その他	③ その他	1

(件)

(7)－⑪ その他	9
<ul style="list-style-type: none"> ・ のびのび親子学級に参加して、親の友達ができた。 ・ 頼る身内がない中、サービス利用により助けられました。 	
(8)－⑫ その他	9
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が実施する子育て支援に加え、近隣市も含めた民間サービスも選択できることが大きいです。 ・ 子供に優しい方が多いと感じる 	

「ある程度そう思う」の理由

大分類	小分類	回答件数
(1) 幼稚園・保育園・認定こども園等について	①施設整備（保育園の増設、待機児童の解消等）	11
	②受け入れの充実（時間外、長期休暇等）	1
	⑦その他	1
(2) 小学校について	①教育内容の充実と見直し	1
	③校舎、設備の改修	1
	⑧その他	2
(3) 中学校について	①教育内容の充実と見直し	1
	③校舎、設備の改修	1
(4) 学童保育室について	①施設整備（保育室の増設、待機児童の解消等）	2
	⑦その他	1
(5) あびっ子クラブについて	あびっ子クラブについて	3
(6) 高校、高等教育について	高校、高等教育について	1
(7) 子育て支援全般について	①情報発信	2
	②相談先の充実	1
	③母子保健（健診等）	1
	④子育て支援施設	5
	⑥病児・病後児保育事業	1
	⑦経済的支援（医療費助成、児童手当等）	4
	⑨障害児支援	2
	⑪その他	17
(8) 子育て環境について	①公園の整備	7
	②子どもの居場所（公共施設等）の充実	3
	④交通手段	1
	⑤歩道の整備	2
	⑥安全対策（防犯等）	6
	⑦商業施設等	2
	⑨地域のつながり	3
	⑩イベントの充実	5
	⑪自然環境	18
	⑫その他	21

(件)

(8)－⑫その他	21
<ul style="list-style-type: none"> ・街の雰囲気がいい。どこに行っても子供がいて賑やかで、肩身の狭さを感じない。 ・子育てに役立ったり楽しくなったりするような催しや相談できる窓口が、行政や社協や保育施設や市民活動団体などで企画・開催・運営されていて、子どもの成長に合わせて途切れることがないと感じています。 	
(8)－⑪自然環境	18
<ul style="list-style-type: none"> ・街がのんびりしている。自然が豊か。 ・高齢者の方が多くイメージでいつもあたたかく見守ってくれる、自然が豊か、お祭りや花火大会などの定期的なイベントがある 	

「あまりそう思わない」の理由

大分類	小分類	回答件数
(1)幼稚園・保育園・認定こども園等について	①施設整備（保育園の増設、待機児童の解消等）	5
	③保育料の見直し	2
	⑦その他	1
(2)小学校について	①教育内容の充実と見直し	1
	⑤給食、給食費	1
	⑦不登校	1
(3)中学校について	①教育内容の充実と見直し	1
	⑤給食、給食費	1
	⑦不登校	1
(4)学童保育室について	③利用料の見直し	1
(5)あびっ子クラブについて	あびっ子クラブについて	1
(7)子育て支援全般について	①情報発信	1
	④子育て支援施設	5
	⑦経済的支援（医療費助成、児童手当等）	4
	⑨障害児支援	2
	⑪その他	6
(8)子育て環境について	①公園の整備	7
	②子どもの居場所（公共施設等）の充実	5
	④交通手段	1
	⑤歩道の整備	1
	⑦商業施設等	1
	⑪自然環境	1
	⑫その他	3
(9)その他	①市政について	1
	③その他	1

(件)

(8)－①公園の整備	7
<ul style="list-style-type: none"> ・近くの公園などの環境整備ができておらず、草が生い茂っていて、あまり子供を連れていきたいとは思わないため。 ・公園で遊ぶとお年寄りに注意される。公園で自転車に乗るな、うるさいなど。自転車に乗る練習はどこですれば良いのでしょうか。 	
(7)－⑪その他	6
<ul style="list-style-type: none"> ・保育園や学童に入りやすいのは有難いが、保育料や学童利用料が高い。仕事が休みの日は保育園が利用できず、気軽に子どもを預けられるところもなく、働いていると少しのリフレッシュもできず気が詰まる。 ・乳幼児への子育て支援は充実していた。子どもが育った今、児童センターなど中高生まで含めた子どもの居場所が少ないと感じる。 	

「そう思わない」の理由

大分類	小分類	回答件数
(7)子育て支援全般について	③母子保健（健診等）	1
	⑦経済的支援（医療費助成、児童手当等）	1
	⑪その他	5
(8)子育て環境について	⑫その他	1

(件)

(7)－⑪その他	5
<ul style="list-style-type: none"> ・他の市に比べても得になることがない。 ・他の自治体に比べて子育て支援が少なすぎる。国からいわれた支援しかしてない印象。もっと子育て支援金を給付してほしい。赤ちゃんファーストをみならってほしい。あと、保健センターでおこなわれる子育て系の教室の申込や産後サポートの申込などほぼすべてが電話申込となっており、育児でおわれているのに電話での申込は負担が大きい。いつまでもアナログすぎる。申込はすべてネットでもできるようにすべきです。 ・独自の支援が少ない。 	

「分からない」の理由

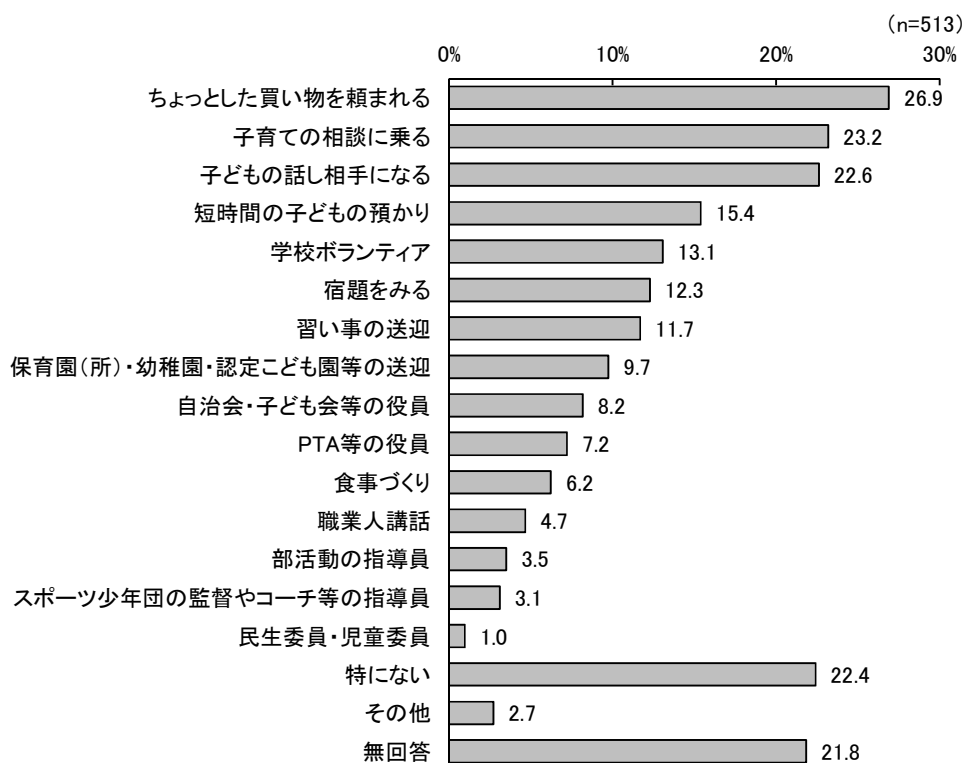
大分類	小分類	回答件数
(7)子育て支援全般について	④子育て支援施設	1
	⑦経済的支援（医療費助成、児童手当等）	1
	⑩その他	1
(9) その他	③その他	2

(件)

(9)－③その他	2
・自分自身が生まれ育ってきたので比較できない。 ・引っ越してきたばかりなので。	

問 10 地域の人、園や学校等に頼まれた場合に、子育てについてサポートできると思うことはありますか。当てはまるものをすべて選んでください。

「ちょっとした買い物を頼まれる」26.9%、「子育ての相談に乗る」23.2%、「子どもの話し相手になる」22.6%、「特にない」22.4%となっています。



【性別】

男性は「特にない」27.7%、女性は「ちょっとした買い物を頼まれる」30.9%が最も多くなっています。また、男性は「ちょっとした買い物を頼まれる」21.4%、女性は「子育て相談に乗る」27.3%が次にあげられています。

【年代別】

最も多いのは、20代及び30代では「子どもの話し相手になる」であり、20代30.6%、30代30.9%、40代及び50代では「ちょっとした買い物を頼まれる」であり、40代26.1%、50代37.8%となっています。「子育ての相談に乗る」は30代で30.3%と多くなっています。

【地区別】

布佐を除いたいずれの地区も、「ちょっとした買い物を頼まれる」が最も多く、湖北39.7%、新木33.3%で比較的多くなっています。新木は同率で「子どもの話し相手になる」があげられています。布佐は、「子育ての相談に乗る」が29.6%と最も多くなっていますが、「子育ての相談に乗る」は湖北でも30.9%となっています。

単位：%

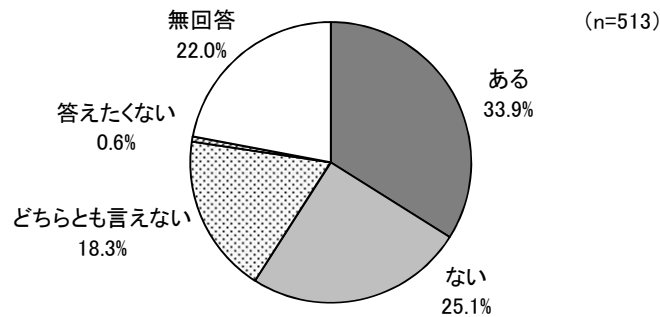
		(n=)	ちやうとした買い物を頼まれる	子育ての相談に乗る	子どもの話し相手になる	短時間の子どもの預かり	学校ボランティア	宿題をみる	習い事の送迎	保育園所・幼稚園認定こども園等の送迎	自治会 子ども会等の役員	PTA等の役員
性別	男性	112	21.4	17.0	19.6	12.5	10.7	17.0	14.3	8.0	9.8	7.1
	女性	362	30.9	27.3	26.0	17.7	14.9	11.9	11.9	11.0	8.0	7.7
年代	20代	36	25.0	19.4	30.6	13.9	8.3	16.7	8.3	8.3	2.8	5.6
	30代	178	29.2	30.3	30.9	20.8	14.0	18.5	12.4	12.9	7.9	8.4
	40代	184	26.1	22.8	19.0	15.8	13.0	10.9	12.0	8.7	10.9	9.8
	50代	74	37.8	20.3	17.6	10.8	18.9	4.1	16.2	10.8	8.1	2.7
	60代以上	10	10.0	0.0	20.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0.0
地区	我孫子	201	27.4	22.4	22.4	14.9	12.4	12.9	11.4	7.5	8.0	5.5
	天王台	151	26.5	25.2	23.2	16.6	15.9	13.2	8.6	12.6	6.6	9.3
	湖北	68	39.7	30.9	27.9	19.1	16.2	13.2	19.1	11.8	10.3	10.3
	新木	30	33.3	16.7	33.3	13.3	16.7	6.7	20.0	16.7	20.0	6.7
	布佐	27	22.2	29.6	18.5	22.2	7.4	18.5	11.1	3.7	11.1	7.4

		食事づくり	職業人講話	部活動の指導員	スポーツ少年団の監督 コーチ等の指導員	民生委員 児童委員	特になし	その他	無回答
性別	男性	7.1	4.5	5.4	11.6	0.9	27.7	4.5	12.5
	女性	6.6	5.0	2.8	0.3	1.1	22.9	2.5	18.0
年代	20代	5.6	2.8	2.8	0.0	0.0	25.0	0.0	19.4
	30代	7.3	5.1	5.1	4.5	1.7	26.4	1.7	10.1
	40代	6.0	4.9	2.7	3.3	0.5	21.2	4.9	21.7
	50代	6.8	6.8	4.1	2.7	1.4	21.6	2.7	20.3
	60代以上	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0
地区	我孫子	6.5	4.0	3.5	3.5	0.5	24.4	2.5	19.4
	天王台	6.0	6.0	3.3	1.3	0.0	25.2	4.0	15.2
	湖北	10.3	5.9	0.0	4.4	5.9	19.1	1.5	16.2
	新木	3.3	6.7	13.3	3.3	0.0	20.0	0.0	20.0
	布佐	7.4	3.7	3.7	11.1	0.0	25.9	7.4	11.1

(6) 子どもの人数について

問 11 現実的に子どもを持てる（持とうとしている）人数と、「欲しい」子どもの人数に差はありますか。

「ある」33.9%、「ない」25.1%、「どちらとも言えない」18.3%となっています。



【性別】

「ある」は女性 37.8%が男性 30.4%を上回ります。「ない」は男性 38.4%、女性 23.8%、「どちらとも言えない」は女性 19.1%、男性 18.8%となっています。

【年代別】

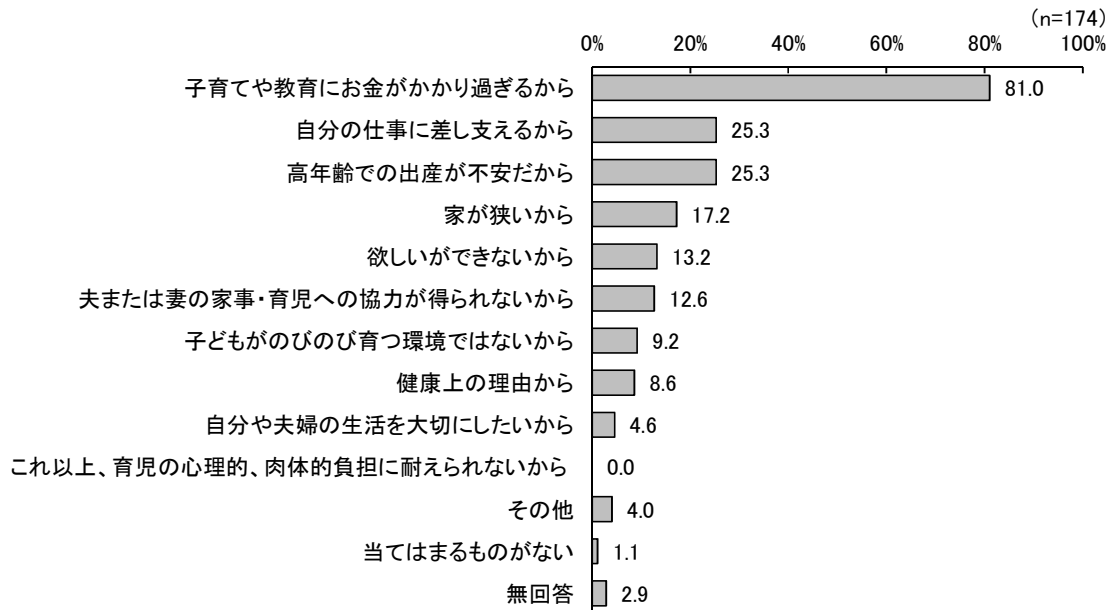
「ある」は 30代 46.6%、20代 41.7%、40代 32.1%となっています。

単位：%

		(n=)	ある	ない	どちらとも言えない	答えたくない	無回答
性別	男性	112	30.4	38.4	18.8	0.0	12.5
	女性	362	37.8	23.8	19.1	0.8	18.5
年代	20代	36	41.7	16.7	22.2	0.0	19.4
	30代	178	46.6	23.6	18.5	1.1	10.1
	40代	184	32.1	31.0	15.2	0.0	21.7
	50代	74	23.0	28.4	28.4	0.0	20.3
	60代以上	10	0.0	30.0	30.0	10.0	30.0

〈理由〉

「子育てや教育にお金がかかり過ぎるから」81.0%が最も多く、次いで「自分の仕事に差し支えるから」及び「高年齢での出産が不安だから」ともに25.3%となっています。



【性別】

男女とも「子育てや教育にお金がかかり過ぎるから」が最も多く、女性81.8%が男性79.4%を上回ります。次いで、女性は「自分の仕事に差し支えるから」27.7%、「高年齢での出産が不安だから」26.3%ですが、男性は「高年齢での出産が不安だから」20.6%、「自分の仕事に差し支えるから」14.7%の順となっています。

【年代別】

いずれの年代も「子育てや教育にお金がかかり過ぎるから」が最も多く、20代から40代では8割を超えています。次いで20代では「家が狭いから」20.0%、30代では「自分の仕事に差し支えるから」27.7%、40代及び50代では「高年齢での出産が不安だから」各35.6%、23.5%となっています。「自分の仕事に差し支えるから」は40代でも32.2%と多くあげられます。

		(n=)	子育てや教育にお金がかかり過ぎるから	自分の仕事に差し支えるから	高年齢での出産が不安だから	家が狭いから	欲しいができないから	夫または妻の家事・育児の協力が得られないから	子どもがのびのび育つ環境ではないから	健康上の理由から	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	その他	当てはまるものがない	無回答
性別	男性	34	79.4	14.7	20.6	14.7	2.9	5.9	2.9	2.9	8.8	0.0	2.9	2.9	2.9
	女性	137	81.8	27.7	26.3	16.8	15.3	13.1	9.5	9.5	2.9	0.0	4.4	0.7	2.2
年代	20代	15	80.0	6.7	0.0	20.0	0.0	6.7	6.7	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0	6.7
	30代	83	81.9	27.7	22.9	15.7	18.1	7.2	7.2	7.2	3.6	0.0	6.0	1.2	1.2
	40代	59	83.1	32.2	35.6	16.9	10.2	22.0	10.2	11.9	5.1	0.0	1.7	1.7	3.4
	50代	17	70.6	5.9	23.5	23.5	11.8	11.8	17.6	11.8	0.0	0.0	5.9	0.0	5.9

(7) 自由回答

教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関する意見を、自由記入方式でたずねました。127人（全体の24.8%）の回答者から計246件の意見があり、その内容を項目別にまとめると、以下のようになります。意見については、延べ件数でまとめています。

大分類	小分類	回答件数	順位
(1) 幼稚園・保育園・認定こども園等について	①施設整備(保育園の増設、待機児童の解消等)	10	8
	②受け入れの充実(時間外、長期休暇等)	1	36
	③保育料の見直し	13	3
	④入園条件の見直し	6	14
	⑤保育内容の充実	2	27
	⑥人員体制の充実	0	49
	⑦その他	9	9
(2) 小学校について	①教育内容の充実と見直し	5	19
	②登下校時の安全確保	1	36
	③校舎、設備の改修	2	27
	④いじめ	0	49
	⑤給食、給食費	7	12
	⑥PTA、学校と保護者の関わり	0	49
	⑦不登校	1	36
	⑧その他	8	10
(3) 中学校について	①教育内容の充実と見直し	3	24
	②登下校時の安全確保	1	36
	③校舎、設備の改修	2	27
	④いじめ	0	49
	⑤給食、給食費	6	14
	⑥PTA、学校と保護者の関わり	0	49
	⑦不登校	1	36
	⑧その他	6	14
(4) 学童保育室について	①施設整備(保育室の増設、待機児童の解消等)	2	27
	②受け入れの充実(時間外、長期休暇等)	1	36
	③利用料の見直し	3	24
	④利用条件の見直し	0	49
	⑤保育内容、活動内容の充実	2	27
	⑥人員体制の充実	0	49
	⑦その他	2	27
(5) あびっ子クラブについて	あびっ子クラブについて	1	36

(6) 高校、高等教育について	高校、高等教育について	7	12
(7) 子育て支援全般について	①情報発信	5	19
	②相談先の充実	0	49
	③母子保健(健診等)	1	36
	④子育て支援施設	11	5
	⑤一時預かり事業	1	36
	⑥病児・病後児保育事業	1	36
	⑦経済的支援(医療費助成、児童手当等)	29	1
	⑧ひとり親支援	1	36
	⑨障害児支援	6	14
	⑩学習支援	0	49
	⑪その他	11	5
(8) 子育て環境について	①公園の整備	17	2
	②子どもの居場所(公共施設等)の充実	13	3
	③運動施設(プール、サッカー場等)の充実	4	22
	④交通手段	2	27
	⑤歩道の整備	5	19
	⑥安全対策(防犯等)	2	27
	⑦商業施設等	3	24
	⑧医療機関の充実	4	22
	⑨地域のつながり	1	36
	⑩イベントの充実	2	27
	⑪自然環境	1	36
	⑫その他	6	14
(9) その他	①市政について	8	10
	②アンケートについて	0	49
	③その他	11	5

その内、上位3項目について、主な意見を抜粋して掲載します。

(件)

(7)－⑦経済的支援（医療費助成、児童手当等）	29
<ul style="list-style-type: none"> ・3人目以降の2歳までの保育料も無償または半額にしてほしい。 ・保育料について3人目の保育料を無償にしてほしい。近隣市では補助制度が厚くなっている。 ・他の自治体では医療費無料の所が多いので医療費無料にして欲しいです。 ・要介護高齢者のおむつ代補助のように、乳幼児のおむつ代の補助制度があるとうれしい。経済的負担が軽減されると思われる。 	
(8)－①公園の整備	17
<ul style="list-style-type: none"> ・子供が気軽にボールを使える公園等を増やして欲しい。 ・公園のトイレをきれいにしてほしい（汚い場所が多く女兒をつれて公園に行きづらい）。 ・野球やサッカーなど、ボールを使った広い場所が必要な遊びが出来る公園がないのは、子どもたちの興味・関心・成長の妨げになっているような気がしています。思い切り好きなことを、伸び伸び出来る場所・環境の整備をしていただきたいです。 	
(1)－③保育料の見直し	13
<ul style="list-style-type: none"> ・ほかの自治体では保育園料がかからない自治体もあるので保育園料をもっと安くしてほしい。保育園料の算出方法をもうちょっと考えてほしい(年収が高くても子供が多かったり子育て世帯の時期はお金がかかるので)。 ・おかげさまで、保育園の入園には困らずに入園することができました。ただ保育料が高すぎる。働く意味あるのかな?とってしまうくらい…。第2子、3子の優遇措置があれば良いなーとってしまった。 ・保育料を0歳児から無償化にしてほしい。育児休暇明けの保育料がきつい。 	
(8)－②子どもの居場所（公共施設等）の充実	13
<ul style="list-style-type: none"> ・天王台地区、東我孫子周辺に保育園やにこにこ広場のような場所が欲しい。 ・天王台にあった、すくすく広場で乳児期の生活が救われました。すごく良い場所でした。今は無くなってしまったので、天王台エリアのお母さんは不便があるのかなあと想像しています。 ・児童館のように、いつでも、気軽に、子どもを遊ばせて、親も職員さんとお喋りしてリフレッシュできるような施設があるとありがたい。 	